

73. 八戸市湊公民館での医学部附属病院医師によるボランティア活動 (学外対応分)

実施時期又は期間

平成23年3月26日

対応部局及び人員

附属病院 3名【教員(医師)】

実施の背景・目的

被災地の避難所の一つとなっている八戸市の湊公民館を訪問し、避難者が長時間同じ姿勢でいることから、静脈中に血栓ができて発症するエコノミークラス症候群にかかっていないかの検査を行った。

実施概要

本院、青森労災病院(八戸市)、鳴海病院(弘前市)の医師、検査技師合わせて6名が八戸市の湊公民館を訪問し、約20人の避難者に対してエコノミークラス症候群の有無について、検査を行った。

効果又は結果

検査を受けた約20名に異常は見つからなかった。

担当部局名

附属病院呼吸器外科, 心臓血管外科